

## 第2回臨時会 5/8 議会体制決まる

正副議長選挙、議席の指定、委員会構成などを決めました。詳細は2〜3ページをご覧ください。  
小スクールバス購入契約を審議し、全会一致で可決しました。また監査委員の選任同意を可決しました。

## 第3回臨時会 5/30 国保条例の一部を改正

国民健康保険条例、介護保険条例、国民健康保険特別会計補正予算（今年度1回目）などを審議し、全会一致で可決しました。また2件の同意案件を可決しました。

国民健康保険条例の一部を改正しました。  
国の施行令が改正されたことに合わせるための改正に加え、所得割などを変更し北海道が示す標準税率に近づけるための改正を行いました（下表参照）。  
その他の議案はL・G・W・A・N末端等の取得、除雪専用車購入契約などです。  
今回の人事案件は2件。  
1件は農地法に基づく売買・貸借の許可などを行う農業委員の任命同意。  
2件目は町勢の伸展に尽力した方や、国・道および公共的団体の役員として広く活躍した方が選ばれる特別功労者の選考同意です。

区分		医療分	後期高齢者支援分	介護分 (40～64歳)
応能割	所得割 前年中の所得に応じて計算	6.20% 改正前 6.00%	2.60%	2.30% 改正前 2.70%
	均等割 国保加入者1人につき	25000円	9000円	9000円
応益割	平等割 1世帯につき	25000円	9000円	8000円 改正前 10000円



前鷹栖町森林組合代表理事組合長 特別功労者 高田正さん



農業委員 小野寺昭一さん

## 全道から約1670人集まる

全道町村議会議員研修会  
札幌コンベンションセンター 6/25



「どうなる?」  
今後の日本政治  
政治評論家 有馬晴海氏

「議会は どう変わるか、自治体を どう変えるか」  
中央大名誉教授 佐々木信夫氏

現在の日本を「人口危機」「財政危機」視点で解説され、新たな自治体経営の方向として事業官庁から政策官庁への転換を提唱。  
地方議会に対しては、監視機関から立法機関への転換や議会力強化、すぐに取り組める議会改革などについて具体例を挙げながら説明されました。

東京都庁の元職員としての経験に基づいた内容でした。故事に「画餅に帰す」がある。講演内容を心したい。  
(日下)

日本は「少子高齢化」「財源の不足」「資源の不足」という3つの大きな課題を抱えているとのこと。  
その解決策として2020年の東京オリンピックを契機としてキャッシュレス化やさまざまな分野でのAIの導入が予想されています。  
鷹栖町でもDa・マルシェのレジやスマート農業から、その一端を感じました。今後、国の動きを的確にとらえることが、議員には求められています。(川原)

